有明	 丁業高等	 専門学校	開講年度 令和04年度 (2	 2022年度)		英語A	
		<u> </u>		2022-12)		X I X X	
科目番号	KIHTK	4Z002		科目区分	一般 / 必	修	
授業形態		授業		単位の種別と単			
開設学科		創造工学	 科	対象学年	4	-	
開設期		通年		週時間数	前期:1 後	期:1	
教科書/教	 (材	THE TO	EIC TEST Vocabulary and Grammar	Power-Up Exerc	cises Asahi Press		
担当教員		三戸 健司]	•			
到達目標	票						
2.教材と同 3.教材のP	司レベルか ^っ 中で用いられ	それ以上の英	をもった内容を深めて英語学習を継続 文を読んで、内容を十分理解すること 文法事項を関連事項も含めて身に付け	ができる。			
ルーブリ	<u> </u>		77744 A A A A A A A A A A A A A A A A A	145/4/45 to 70/15 1		+71)*! »! • • • •	
			理想的な到達レベルの目安	│標準的な到達レ/ │		未到達レベルの目安 	
評価項目:	1		予習復習に加えて、自 分の興味を もった内容 を深めて英語学習を継 続的に行う習慣を身に 付けること ができる。	予習復習をすることで、着実が 語学習習 慣を身に付けること きる。		十分に予習復習を行わず、着実な 英語学習 習慣を身に付けることか できない。	
評価項目2	2		教材と同レベルかそれ 以上の英文 を読んで、 内容を英語で説明する ことができる。	教材と同レベル: を読んで、 内容 ことができる。	かそれ 以上の英文 を英語で説明する 	教材と同レベルの英文を読んで、 内容を日本語でも説明することかできない。	
評価項目3	3		教材の中で用いられて いる重要文 法事項を関 連事項も含めて身に付 けており、英作文や英 会話に応用 できる。	教材の中で用いる 法事項 を身に付 できる。	られ ている重要文け、英作文に 応原	まます。 教材の中で用いられ ている重要文 法事項 を身に付けていない。	
学科の発	到達目標功	頁目との関	 係				
学習・教育	育到達度目標	票 A-1 学習 ·	· 教育到達度目標 A-3				
教育方法	去等						
授業の進む 注意点	め方・方法	を実際に 講義と発	力を測る指標としての TOEIC の試験 この試験の Reading Section のスコア させ、同時に「語彙力の増強」を図る 解いていく過 程で、学生の全体的な英 表を中心に「語彙力の増強」の自律的 :各定期試験の成績 80%、レポート・	語運用能 力を高る 学習を進めていく	めることも目標と 。	している。	
授業の原	属性・履修	多上の区分					
□ アクラ	ティブラーニ	ニング	□ ICT 利用	□ 遠隔授業対応	2	☑ 実務経験のある教員による授業	
授業計画	<u> </u>						
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
		1週	Lesson1		TOEIC Power-U 今回の確認及び質	p Vocabulary(1)	
		2週	Lesson1		前回及び今までの	p Vocabulary(2) D確認及び質問等	
		3週	Lesson1		TOEIC Power-U 前回及び以前の研	p Grammar 野刄水質問笑	
ĺ		4週	Lesson2		TOEIC Power-Up Vocabulary(1) 前回及び今までの確認及び質問等		
	1stQ	5週	Lesson2		TOEIC Power-Up Vocabulary(2) 前回及び今までの確認及び質問等		
		6週	Lesson2		TOEIC Power-U	p Grammar	
		7週	Lesson3		前回及び今までの TOEIC Power-U	p Vocabulary(1)	
前期		8週	Lesson3		前回及び今までの確認及び質問等 TOEIC Power-Up Vocabulary(2) 前回及び今までの確認及び質問等		
		9週	Lesson3		TOEIC Power-U	p Grammar	
		10週	Lesson4		前回及び今までの確認及び質問等 TOEIC Power-Up Vocabulary(1)		
		11週	Lesson4		前回及び今までの確認及び質問等´ TOEIC Power-Up Vocabulary(2) 前回及び今までの確認及び質問等		
	2ndQ	12週	Lesson4		TOEIC Power-U	p Grammar	
		13週	Lesson5		前回及び今までの TOEIC Power-U	p Vocabulary(1)	
		14週	Lesson5		前回及び今までの確認及び質問等´ TOEIC Power-Up Vocabulary(2)		
					前回及び今までの確認及び質問等&小テスト		
	1	15週	期末試験				

		16週	テスト返却と解説	前期末試験を解答・採点し、なぜ間違ったかを確認できる。
	3rdQ	1週	Lesson6	TOEIC Power-Up Vocabulary(1) 前回及び今までの確認及び質問等
		2週	Lesson6	TOEIC Power-Up Vocabulary(2) 前回及び今までの確認及び質問等
		3週	Lesson6	TOEIC Power-Up Grammar 前回及び今までの確認及び質問等
		4週	Lesson7	TOEIC Power-Up Vocabulary(1) 前回及び今までの確認及び質問等
		5週	Lesson7	TOEIC Power-Up Vocabulary(2) 前回及び今までの確認及び質問等
		6週	Lesson7	TOEIC Power-Up Grammar 前回及び今までの確認及び質問等
		7週	Lesson8	TOEIC Power-Up Vocabulary(1) 前回及び今までの確認及び質問等
後期		8週	Lesson8	TOEIC Power-Up Vocabulary(2) 前回及び今までの確認及び質問等
	4thQ	9週	Lesson8	TOEIC Power-Up Grammar 前回及び今までの確認及び質問等
		10週	Lesson9	TOEIC Power-Up Vocabulary(1) 前回及び今までの確認及び質問等
		11週	Lesson9	TOEIC Power-Up Vocabulary(2) 前回及び今までの確認及び質問等
		12週	Lesson9	TOEIC Power-Up Grammar 前回及び今までの確認及び質問等
		13週	Lesson10	TOEIC Power-Up Vocabulary(1) 前回及び今までの確認及び質問等
		14週	Lesson10	TOEIC Power-Up Vocabulary(2) 前回及び今までの確認及び質問等&小テスト
		15週	期末試験	
		16週	テスト返却と解説	後期末試験を解答・採点し、なぜ間違ったかを確認で きる。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		授業週
基礎的能力	人文・社会 科学	英語	英語運用の 基礎となる 知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3	前1,前2,前 3,前4,前 5,前6,前 7,前8,前 11,前前11,前 11,前前2,後 13,後4,後 13,後4,後 5,後後,後 9,後後10,後 11,後12,後 11,後12,
			英語運用能力向上のた	自分の専門分野などの予備知識のある内容や関心のある事柄に関する報告や対話などを毎分120語程度の速度で聞いて、概要を把握し、情報を聞き取ることができる。	3	則1,則4,則3,前6,前6,前前57,前10,前前10,前前10,前前111,前前前前前前前前前前前前前前前前前前
			刀向上のに めの学習	英語でのディスカッション(必要に応じてディベート)を想定して、教室内でのやり取りや教室外での日常的な質問や応答などができる。	3	前1,前2,前 3,前4,前 5,前6,前 7,前8,前 7,前8,前 11,前12, 13,前14, 3,後4,後 3,後後6,後 4,後後6,後 7,後8,後 4,後後後 11,後12, 13,後14, 13,後14, 13,後14,

				母国以外の言語や3で英語で円滑なコミ	文化を理解しようと ミュニケーションを	こする姿勢をもち、 ととることができる	教室内外 。	3	前1,前4,前3,前6,前6,前6,前6,前前6,前前10,10,前前114,後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後112,後13,後14
				関心のあるトピック 平易な英語での口豆 のやりとりができる	頂発表や、内容に関	予のプレゼン等にも 関する簡単な質問や	つながる	3	前1,前4,前3,前4,前10,前4,前前10,前10,前10,前前10,前前11,前前11,前
				実際の場面や目的に (ジェスチャー、ア 切に用いることがで	こ応じて、効果的な イコンタクト、代, ごきる。	はコミュニケーショ 用表現、聞き返した	ン方略 よど)を適	3	前前 35,前前 35,前前前 35,前前 35,前前 35,前前 10,2,前前 11,4,6,前前 11,4,6,前前 11,4,6,在 15,後後後 46,8,4,6,4,6,4,6,4,6,4,6,4,6,4,6,4,6,4,6
				他者が話す日本語や	や特定の外国語の内	内容を把握できる。		3	前1,前 1,前 1,前 1,前 1,前 1,前 1,前 1,前 1,前 1,前
分野横断的 能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語や特定の外国 ることができる。	国語で、会話の目標	票を理解して会話を	成立させ	2	前1,前2,前3,前4,前5,前4,前6,前6,前10,前10,前10,前11,前12,後6,6,後後8,74,後後8,74,後後8,11,後14,6
				円滑なコミュニケ- づち、繰り返し、 ^オ	-ションのための態 ドディーランゲーシ	ーー・ 態度をとることがで ジなど)。	*きる(相	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前前9,前10,2,前10,前前前11,2,前13,前14,後24,後後4,後後4,後後6,後後後20,後後12,後後12,後後11,後後13,後
評価割合		T			T	T -	1		
‰△=π/∓☆□ ^	試験		表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他		合計 100
基礎的能力	総合評価割合 80 0 基礎的能力 80 0			0 0 20 0 0 20 0			100 100		
エールにトコロロノフ	100	Įυ		10	12	1-0	10		100

専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0